

【取材依頼】

発信元／佐渡税務署
総務課

「1日税務署長」イベントを開催します！

- 令和5年12月20日（水）に、佐渡税務署において「1日税務署長」イベントを開催します。
- 国税庁では、税についての関心を持ち、正しい理解を深めていただくことを目的に、毎年、納税貯蓄組合連合会との共催により中学生の「税についての作文」を募集しています。
- 今年で57回目となる中学生の「税についての作文」において、関東信越国税局長賞を受賞した中学生が「1日税務署長」に就任し、各種行事で活躍します。

- 開催日時 令和5年12月20日（水）15時30分～16時30分
- 開催場所 佐渡税務署（佐渡市相川三町目新浜町3番3）
- 内 容
 - ・ 委嘱状の交付
 - ・ 署長訓示（受賞作文の朗読）
 - ・ 決裁業務の体験 等
- その他
 - ☞ 当日は、税務署2階受付窓口に15時15分までにお越しください。



※ 会場準備の都合がありますので、取材いただける場合は、お手数ですが、事前に担当者までご連絡をお願いいたします。

【担当者】

佐渡税務署 総務課 太田 誠
電話 0259-74-3276（自動音声案内）
※番号「2」を選択してください。

【内容詳細】

《「1日税務署長」イベント》

- 佐渡税務署では、令和元年度から中学生の「税についての作文」入賞者による「1日税務署長」イベントを実施（令和2年度はコロナ禍のため、実施見合わせ）。

《「1日税務署長」イベントの目的》

- 中学生の「税についての作文」の入賞者に対して、「1日税務署長」を実施することにより、事業内容の更なる充実化を図る。
- マスメディア等を通じて、作文事業及び納税貯蓄組合を、広く島民へPRする。
- 「1日税務署長」の体験を通じて、中学生の「税」や「税務行政」に対する関心を深めてもらう。

《中学生の「税についての作文」事業とは》

- 中学生の税に関する理解と関心を高めるために、租税教育の一環として、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁の共催事業として、4団体（※）の後援を受け、昭和42年から毎年実施され、令和5年度で57回目となる。
※ 後援4団体は次のとおり
一般財団法人 日本税務協会／一般財団法人 大蔵財務協会／
日本税理士会連合会／公益財団法人 全国法人会総連合
- 令和5年度は全国の中学校6,457校から445,945編の応募があり、佐渡税務署管内では中学校13校から381編が応募された。

《イベント対象者》

- 佐渡市立南佐渡中学校3年生 かざま みき 風間 美希 さん
題名「税金のありがたさ」
「関東信越国税局長賞」受賞

《その他》

- 全佐渡納税貯蓄組合連合会会長 浅野さんほか2名の納税貯蓄組合の方々、佐渡市教育委員会教育長 香遠さんとの名刺交換を予定。
- 署長訓示（作文朗読）、決裁業務の体験など。

担当者

佐渡税務署 総務課 太田 誠
電話：0259-74-3276（自動音声案内）
※番号「2」を選択してください。